

革新の風 FAX ニュース 869号

2024年4月26日

全国革新懇事務室

TEL 03-6447-4334 FAX 03-3470-1185

Eメール zenkoku@kakushinkon.org

日本をダメにした 自民党政治に終止符を

東京革新懇と全国革新懇が合同宣伝



五十嵐仁さん

東京革新懇と全国革新懇は4月26日の昼、東京・有楽町で「自民党政治にさよならを！」と訴える合同宣伝をおこないました。代表世話人や各団体から6人が自民党の裏金、軍拡、人権や食料自給率の軽視など、岸田政権のすすめる政治をただすべきと述べ、2日後に迫った3つの補選など国政選挙で自民党とその補完勢力に審判を下そうと呼びかけました。

法政大学名誉教授の五十嵐仁さん（東京革新懇・全国革新懇の代表世話人）は、安保3文書の改定や武器輸出などの重要政策を、国会を通さず閣議決定で押しすす

める岸田政権の手法を批判し、「歴代首相の中でも最低、最悪だ」と述べました。その上で、「国民が暮らしに困らないようにするのが政治の最低限の

責務だが、そうはなっていない。株価上昇を喜んでいる場合ではない。経済力は低下し、日本は確実に貧しくなっている。こんな日本にしてしまったのは自民党だ。もう自民党政治を終わらせなければならない」と訴えて、国政選挙で「怒りの鉄槌を下すこと、『市民と野党の共闘』で希望の扉を開こう」とよびかけました。

他の弁士も「自衛隊を米軍の指揮下に位置付けた日米首脳共同声明は、憲法の本質からしても許されない」（自由法曹団

東京支部の野澤裕昭さん）、「森喜朗氏や二階俊博氏、岸田首相らは裏金問題で何の責任も取らず、疑惑にふたでいいのか」（全国革新懇代表世話人の矢野裕さん）、「同性婚や選択的夫婦別姓などに抵抗する自民党政治をただそう」（東京母親大会連絡会委員長の木原秀子さん）、「食料自給率向上の責任を放棄し、輸入依存を強める農業基本法改定案に反対。戦争のためのミサイルではなく、命の源である食料と農業に予算を使うべき」（全国農民連事務局長の藤原麻子さん）、「円安で円の価値が半減しており、これは日本を安売



藤原麻子さん

りしていることだ。賃金は上がり、消費税が二度も上がり、社会保険料も上がる一方だ。社会保障より軍拡をすすめる自民党政治を変え、希望の社会をつくるために一歩踏み出そう」（全国革新懇代表世話人の小田川義和さん）などと訴えました。



矢野裕さん